

## 県立熊谷工業高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	建築科・土木科・電気科・ 機械科・情報技術科	R6.5.1 生徒数	(男) 614 (女) 31	計 645			
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秩父線 石原駅下車 徒歩 20分      ひろせ野鳥の森駅下車 徒歩 20分</li> <li>・高崎線 熊谷駅下車 自転車 20分      籠原駅下車 自転車 20分</li> </ul>								
＜目指す学校像＞									
育んだ心、深めた知識、学んだ技術を総合し、社会貢献できるスペシャリストの育成									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動において、道徳教育、生活指導、健康指導等の充実を図り、心身ともに調和のとれた人間性を育成する</li> <li>・知識・技術の定着を図り、学んだすべてを総合的に活用できる実践力・応用力を育成する</li> <li>・進路指導の充実を図り、目指した進路を実現する力を養わせ、社会の変化を捉えるとともに、専門性を生かして地域社会に貢献する人材を育成する</li> </ul>									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりに対する興味・関心があり、学習、部活動等に積極的に取り組む意欲をもっている生徒</li> <li>・入学後も目的意識をもち、進路目標を明確にして、健全な高校生活を送る意欲をもっている生徒</li> </ul>									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊工祭（文化祭）は、生徒が製作した木製の椅子や金属製のちり取りの販売、実際に人が乗ることができ るゴム動力自動車の乗車等、工業高校ならではの企画が多数あり</li> <li>・体育大会は陸上競技場（熊谷スポーツ文化公園陸上競技場）で実施</li> <li>・工場見学、現場見学等、工業高校ならではの行事を実施</li> </ul>									
＜部活動等＞									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築研究部（建築大工職種）（木材加工職種）、機械研究部（旋盤職種）が、R4 若年者ものづくり競技 <b>全国大会に出場 建築研究部は、両職種で銅賞を受賞</b></li> <li>・建築研究部（木材加工部門）、土木研究部（測量部門）、電気科（電気工事部門）が、高校生ものづくり コンテスト R4 <b>関東大会に出場</b>。R5 も建築研究部（木材加工部門） <b>関東大会出場</b></li> <li>・情報技術科が 3 年連続で技能五輪<b>全国大会（情報ネットワーク施工）に出場</b></li> <li>・ソフトボール部、水泳同好会が <b>R5 インターハイ（北海道大会）出場</b></li> <li>・ラグビー部が R3・4 <b>関東大会に出場</b></li> <li>・登山部に所属する生徒が、2022 年<b>世界ユース選手権大会（アメリカ）ボルダリング種目で第 5 位</b></li> <li>・各部活動が盛んに活動</li> </ul>									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 年生全員が、地元企業や事業所でのインターンシップを実施</li> <li>・地元企業・大学等に講師を依頼し、講義や技術講習会を実施</li> <li>・学校周辺地域限定の学校紹介を開催（令和 4 年度、5 年度実施）</li> <li>・熊谷市と業務提携し、生徒が「ひろせ野鳥の森」駅周辺の市営駐輪場を整備</li> <li>・熊谷市から依頼により、生徒が妻沼聖天山歓喜院境内の樹木柵を作成</li> </ul>									
進路	R6.3 卒業生	四大	36人	短大	1人	専門	27人	就職	137人
	傾向	<p>【令和 5 年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約 7 割の生徒が就職希望、約 3 割の生徒が大学等への進学希望</li> <li>・求人件数 3,918 件</li> <li>・就職内定率 10 年連続で 100% を達成</li> <li>例年、就職希望者は、早期に内定をいただいている（12 月中に全員が内定）</li> <li>・学校満足度調査結果から 97.9%（昨年度比 1.7% 増）の生徒が、「熊谷工業高校の進路指導は、自分の進路を実現してくれる」と回答</li> </ul>							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

# 埼玉県立熊谷工業高校育成方針

< 建築科・土木科・電気科・機械科・情報技術科 >

育んだ心、深めた知識、学んだ技術を総合し、社会貢献できるスペシャリストの育成

## 熊工の3力 (魅力)

工業のスペシャリストを育成する力  
進路の夢や目標を実現させる力  
部活動で高校生活を充実させる力

入学

・ものづくりに対する興味・関心があり、学習、部活動等に積極的に取り組む意欲をもっている生徒  
・入学後も目的意識をもち、進路目標を明確にして、健全な高校生活を送る意欲をもっている生徒

1年生  
学習内容の定着  
職業観・勤労観  
の育成

- ・学力診断テスト等により、生徒一人一人の学習状況を把握した学習指導を行います。
- ・インターンシップにより、職業観・勤労観を身に付けます。

熊工でステップアップ

2年生  
学力・進路意識  
の向上

- ・2年生の数学と英語の科目では、進路希望に応じた習熟度別授業を実施し、学力と進路意識をさらに向上させます。
- ・国家資格をはじめとして、多くの資格取得や検定への取組を通して、学力と進路意識を向上させます。

部活動による体力・専門的技術・人間性の向上

- ・関東大会、全国大会に出場する部活動が多いです。
- ・熊工の部活動で、努力と忍耐を経験し、人間性を高めさせます。

3年生

専門的な知識・技術  
の習得  
進路実現

- ・地域の匠から直接指導を受け、専門的な知識や技術を習得させます。
- ・3年生は、四大進学コースと専門技術コースに分かれ、進路に合わせた教育課程により、授業を展開します。
- ・計画的できめ細かい進路指導を行い、生徒一人一人の進路の希望を実現します。